



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月30日

上場会社名 I Tホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3626 URL http://www.itholdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前西 規夫
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 喜多 昭男 TEL 03 (5338) 2272
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（アナリスト・機関投資家等向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	163,365	0.5	7,652	5.5	7,859	11.0	3,857	27.7
25年3月期第2四半期	162,523	5.1	7,251	54.8	7,078	51.3	3,019	—

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 6,562百万円（133.1%） 25年3月期第2四半期 2,815百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	43.95	43.91
25年3月期第2四半期	34.40	34.39

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	296,302	163,311	52.5
25年3月期	302,302	158,159	49.8

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 155,427百万円 25年3月期 150,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	14.00	21.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	17.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	345,000	2.1	20,500	12.8	20,000	14.7	7,500	27.8	85.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	87,789,098株	25年3月期	87,789,098株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	20,801株	25年3月期	19,046株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	87,769,209株	25年3月期2Q	87,771,894株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の積極的な財政・金融政策の影響により、個人消費、輸出や生産が持ち直す等、景気は緩やかに回復しつつありました。しかしながら、消費税率の引上げ決定や海外の景気動向等が先行きの不透明感を残す状況にありました。

当社グループの属する情報サービス産業は、日銀短観（平成25年9月調査）におけるソフトウェア投資計画（金融機関を含む全産業）が前年度比8.4%増となる等、指標面では景気回復に伴うIT投資拡大が期待できる内容が示されたものの、実態面では金融機関をはじめとする一部顧客を除いては、IT投資に対する慎重な姿勢にまだ大きな変化は見られませんでした。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高163,365百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益7,652百万円（同5.5%増）、経常利益7,859百万円（同11.0%増）、四半期純利益3,857百万円（同27.7%増）となりました。

売上高については、ITインフラストラクチャーサービス及び金融ITサービスが牽引し、産業ITサービスにおける前期の大型開発案件の反動減等をカバーして全体では前年同期を上回りました。利益面については不採算案件の影響はあったものの、増収効果やコスト削減に努めたことから、前年同期を上回りました。

セグメント別の状況は以下のとおりです。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の売上高を含んでいません。

① ITインフラストラクチャーサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は56,856百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は3,546百万円（同5.2%増）となりました。売上高はデータセンター事業における利用拡大や少額投資非課税制度関連の対応等が好調に推移したこと等から増収増益となりました。

② 金融ITサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は36,083百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は2,846百万円（同37.4%増）となりました。クレジットカードや保険の主要顧客における緩やかなIT投資拡大の動き等により、増収増益となりました。

③ 産業ITサービス

当第2四半期連結累計期間の売上高は70,992百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は868百万円（同50.4%減）となりました。売上高は前期の製造業顧客向けの大型開発案件に係る反動減の影響等により前年同期を下回りましたが、当該影響を除けば概ね前年同期並みを確保しました。営業利益については、一部の開発案件における完了時期の延長等に伴う追加費用計上や営業体制強化に向けた販売費増加の影響等により、前年同期を下回りました。

④ その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は8,761百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は1,106百万円（同4.3%増）となりました。

当社グループは、グループが一体となって変革を成し遂げるIT企業グループを目指し、「トップライン重視」、「as One Company」、「進取果敢」を基本コンセプトとする第2次中期経営計画（平成24年度～平成26年度）を前期よりスタートさせ、経営課題に取り組んでいます。

2年目となる当期は、前期までの実績や施策の取組み状況を踏まえ、基本コンセプトに基づくグループ経営方針として「業績回復を確実にすべく、トップラインを「成長軌道」に乗せる」、「グループコミュニケーション基盤の更なる強化とオープン&ダイナミックな風土を醸成する」、「サービス化・グローバル化の拡大を図る」を掲げ、グループを挙げて諸施策を推進しています。

この一環として、当社は、平成25年6月より新経営体制へ移行し、グループ主要会社の代表取締役5名を当社の非常勤取締役と兼任させる等、グループ全体最適に向けた推進体制を強化しました。

今後も、新経営体制において、第2次中期経営計画の達成を確実なものとし、企業価値を向上させるべく、以下の重点施策を推進してまいります。

1. グループ・コミュニケーション基盤の強固化
2. 特長ある明確な強み（成長エンジン）の構築と事業領域単位での連携
3. サービス化、グローバル化への取り組みの深化
4. バックオフィスの効率化とグループ共通ITシステムの導入

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高は概ね計画に沿って推移しています。営業利益等は計画に対する進捗がやや芳しくない状況にありますが、事業環境の緩やかな改善による効果やコスト削減等によるカバーを見込む等、グループ一丸となって計画達成を図ってまいります。

以上を踏まえ、現時点で平成25年5月10日発表の連結業績予想を変更いたしません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,633	28,084
受取手形及び売掛金	68,249	57,001
リース債権及びリース投資資産	9,322	9,104
有価証券	5,401	1,925
商品及び製品	3,035	3,737
仕掛品	7,091	9,875
原材料及び貯蔵品	200	234
繰延税金資産	8,523	8,158
その他	7,846	8,692
貸倒引当金	△85	△75
流動資産合計	138,219	126,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	58,133	58,334
機械装置及び運搬具（純額）	4,231	4,280
土地	21,135	21,135
リース資産（純額）	3,615	3,188
その他（純額）	6,475	6,047
有形固定資産合計	93,592	92,987
無形固定資産		
のれん	1,784	1,226
その他	13,487	13,797
無形固定資産合計	15,272	15,024
投資その他の資産		
投資有価証券	32,633	39,417
繰延税金資産	6,823	6,207
その他	17,577	17,697
貸倒引当金	△1,816	△1,771
投資その他の資産合計	55,218	61,551
固定資産合計	164,083	169,562
資産合計	302,302	296,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,692	15,656
短期借入金	32,881	30,659
未払法人税等	3,112	2,853
賞与引当金	11,074	10,876
その他の引当金	551	351
その他	25,750	21,357
流動負債合計	91,063	81,755
固定負債		
長期借入金	27,668	24,564
リース債務	5,501	5,148
繰延税金負債	492	1,237
再評価に係る繰延税金負債	732	732
退職給付引当金	12,762	13,595
役員退職慰労引当金	108	86
その他	5,813	5,870
固定負債合計	53,079	51,235
負債合計	144,143	132,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,001	10,001
資本剰余金	86,787	86,787
利益剰余金	51,596	54,225
自己株式	△27	△30
株主資本合計	148,357	150,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,271	6,445
土地再評価差額金	△1,967	△1,967
為替換算調整勘定	△147	△34
その他の包括利益累計額合計	2,157	4,443
新株予約権	42	45
少数株主持分	7,602	7,838
純資産合計	158,159	163,311
負債純資産合計	302,302	296,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	162,523	163,365
売上原価	133,845	134,256
売上総利益	28,678	29,109
販売費及び一般管理費	21,426	21,456
営業利益	7,251	7,652
営業外収益		
受取利息	7	19
受取配当金	472	538
その他	391	541
営業外収益合計	870	1,099
営業外費用		
支払利息	403	300
持分法による投資損失	110	153
その他	530	437
営業外費用合計	1,044	891
経常利益	7,078	7,859
特別利益		
投資有価証券売却益	75	37
事業譲渡益	—	69
その他	4	3
特別利益合計	80	111
特別損失		
固定資産除却損	200	58
減損損失	483	39
その他	259	46
特別損失合計	944	145
税金等調整前四半期純利益	6,215	7,825
法人税、住民税及び事業税	2,513	2,884
法人税等調整額	467	713
法人税等合計	2,981	3,598
少数株主損益調整前四半期純利益	3,234	4,227
少数株主利益	214	370
四半期純利益	3,019	3,857

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,234	4,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	2,177
土地再評価差額金	△248	—
為替換算調整勘定	25	147
持分法適用会社に対する持分相当額	0	10
その他の包括利益合計	△418	2,335
四半期包括利益	2,815	6,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,596	6,143
少数株主に係る四半期包括利益	218	419

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。